

2016 日台砂防共同研究会シンポジウム開催要領

テーマ「大規模土砂災害と対策」

1. 目的

台湾は、我が国に類似する地形、地質、気候条件を有し、台風が常襲、地震が頻発するなど大規模な土砂災害を受けやすい環境を有している。

近年、日本と台湾は、深層崩壊などにより大規模な土砂災害に相次いで見舞われており、日本と台湾の双方に共通する大きな土砂問題を抱えている。

この日台砂防共同研究会シンポジウムは、「地震・台風等に関する土砂災害の防止及び砂防に係る技術交流に関する財団法人交流協会と東亜協会の取決め」2010年12月「MOU」に基づいて国土交通省砂防部と台湾行政院農業委員会の申合せにより設定した地震、台風などで発生する大規模土砂災害に関する日台共通の調査、研究課題について、日台砂防合同シンポジウム「大規模土砂災害と対策」を通じてその成果から得られた情報及び土砂災害対策・災害復興の経験を相互に共有することを目的としている。

2. 開催地

北海道札幌市

3. 開催日時・会場

日時：平成28年7月25日（月）10:00～17:00

会場：北海道大学農学部本館大講堂

〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目

TEL：011-706-2420

4. プログラム（案）

受付 9:20-9:50

開会 10:00-10:20

基調講演 10:20-11:05

講師 丸谷知己

テーマ 「突発災害の研究の動向と課題」（北海道大学大学院特任教授、砂防学会会長）

話題提供 11:05-12:05

(1)李 鎮洋（台湾行政院農業委員会水土保持局長、中華水土保持学会理事長）

(2)西山 幸治（国土交通省砂防部長）

休憩 12:05-13:00

話題提供 13:05-15:30

(3)謝 正倫（中華防災学会榮譽理事長、成功大學防災研究中心主任）

(4)桜井 亘（国土交通省国土技術政策総合研究所砂防研究室長）

(5)陳 樹群 (中華水土保持學會榮譽理事長、中興大學農資學院院長)

(6)桂 真也 (北海道大学大学院助教)

(7)蔡 光榮 (中華防災學會理事長、長榮大學土地管理與開發學系教授)

休 憩 15:30-15:45

質疑応答・総合討論 15:45-17:00

司会進行 小山内信智 (北海道大学大学院特任教授、砂防学会理事北海道支部長)

閉 会 17:00-17:05

5. 参加費

シンポジウム「大規模土砂災害と対策」は一般公開とし参加費は無料とする

6. 主催

一般社団法人国際砂防協会

・共催(予定) 公益社団法人砂防学会

・後援(予定)

国立大学法人北海道大学、北海道、(一社)全国治水砂防協会、

一財)砂防・地すべり技術センター、(一財)砂防フロンティア整備推進機構、

北海道砂防ボランティア協会

7. CPD(継続教育)の申請・登録

本シンポジウムは、建設系CPD協議会が認定する技術者CPD(継続教育)履修実績として申請することができる。なお、技術士取得者は、(公社)砂防学会で実施している「継続教育(CPD)支援制度」に基づき(公社)日本技術士会で登録することができる。

8. 参加申し込み先

北海道大学農学研究院国土保全学研究室

林 真一郎 shayashi@cen.agr.hokudai.ac.jp

齊藤 景子 keikos@cen.agr.hokudai.ac.jp

※必ず、両名に電子メールにてご連絡願います。

TEL 011-706-2519

9. シンポジウムに関するお問合せ先

一般社団法人国際砂防協会事務局

阿部、藤川、加藤

TEL : 03(6380)9044 FAX : 03(3261)5449

E-mail:kyokai@kokusaisabo.or.jp